株式会社東陽テクニカ

〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6

本 社 (代表) TEL 03-3279-0771 / FAX 03-3246-0645 大 阪 支 店 TEL 06-6399-9771 / FAX 06-6399-9781 名 古 屋 支 店 TEL 052-253-6271 / FAX 052-253-6448 宇都宮営業所 TEL 028-678-9117 / FAX 028-638-5380





CORPORATE PROFILE 2024

▼ 東陽テクニカ



"はかる"技術で未来を創る 技術革新を支える最先端の計測ソリューション



MESSAGE FROM CEO

2023年9月4日、東陽テクニカは設立70周年を迎えました。 これもひとえにステークホルダーの皆さまのご支援の賜物と、 心より感謝申し上げます。

東陽テクニカは、"はかる"技術のリーディングカンパニーとし てさまざまな技術革新に貢献してきました。最先端の計測ソリ ューションを国内外の産業界に提供し、その事業分野は情報通 信、先進的自動車開発、環境エネルギー、EMC(電磁環境両立 性)、海洋調査、ソフトウェア開発、ライフサイエンス、情報セキ ュリティなど多岐にわたります。

計測ソリューション・プロバイダーとして、付加価値のある自社 オリジナル製品・ソリューションの開発、スケールの期待できる 国内外市場への注力や積極的な事業投資によって成長戦略を 推進しています。

さらに、当社の事業はサステナブルな社会の実現に直接貢献す るものであり、SDGsへの取り組みに基づく事業活動によっ て、社会課題の解決や企業価値の向上を推進していきます。

代表取締役社長 高野 俊也



私たちが手がける8つの事業セグメント







機械制御/振動騒音







物性/エネルギー

ソフトウェア開発支援



EMC/大型アンテナ



ライフサイエンス

情報セキュリティ

各事業セグメント詳細は14~17ページへ ▶

03

















持続可能な未来を目指して 今、私たちにできること

はかる技術のリーディングカンパニーとして、

社員一丸となって企業理念に基づいた事業活動を推進することで、企業成長を目指すとともに、 社会課題の解決を通じて持続可能な未来創りに貢献してまいります。

企業理念

"はかる"技術で未来を創る

はかる技術のリーディングカンパニーとして、 豊かな社会、人と地球に優しい環境創りに貢献する

テクノロジーインターフェース

最先端の計測ソリューションを世界の産業界に提供し、 技術革新を支援・促進する

企業価値の向上

計測システム・製品・サービスを創造し続けることで 企業価値を向上させ、ステークホルダーと社員に繁栄をもたらす

行動指針

プロフェッショナルであれ

誠実に物事に取り組み、品位と能力の向上に努める

イノベーターであれ

柔軟な発想と勇気を持って、新しい技術や事業に挑戦する

中期経営計画 "TY2024"

中期経営計画では、事業戦略、財務・資本戦略、経営基盤強化の3本柱を軸とする成長戦略を掲げ、サステ ナブルな社会の実現に貢献する計測ソリューション・プロバイダーとして企業価値を向上させ、ステークホル ダーへの還元を推進してまいります。



環境への取り組み

健全な事業活動を通じて社会・経済の発展と地球環境保全の両立に取り組んでいます。

脱炭素社会の推進

献します。

循環型社会の実現

二次電池や電気自動車、再生可能エネルギ 廃棄物の適正管理、省資源の推進により、環 海洋調査に有効な水中を可視化するソリュ ーの開発を支援し、脱炭素社会の推進に貢 境負荷の低減に努め、循環型社会の実現に ーションを提供し、海洋汚染の阻止と豊かな

きれいな海の実現

海の回復に寄与します。



社会への取り組み

社会の一員としての企業責任を果たし、安心して暮らすことのできる持続可能な社会作りに貢献します。

多様性と人権を尊重する 組織の推進

性別や国籍、ジェンダー、障がいの有無に関 社員がグローバルで活躍するための教育・ 社員一人ひとりのワーク・ライフ・バランスの します。

持続的な 能力開発の推進

わらずすべての社員が自分らしく働くため 研修を強化させるとともに、個人の能力を伸 実現に向けた働き方改革と健康経営を推進 の組織づくりを、制度と風土の両面から推進 ばすキャリアアップ支援と評価制度の拡充 し、安心して働ける職場環境を強化します。 を推進します。

安心して働ける 職場環境の強化



ガバナンスへの取り組み

経営の透明性・健全性を高め、社会に信頼される企業であり続けます。

健全で強固な ガバナンス体制の維持・強化

の向上を目指します。

リスク管理体制の 整備・強化

経営の透明性・健全性を高め、信頼性を向 内部統制の強化とさまざまなリスクを想定 コンプライアンス違反に繋がるリスク対策 上させることで、当社の持続的な企業価値 した管理体制の整備に努めるとともに、全社 の明確化と全社員への浸透化により、法令

コンプライアンス 遵守の徹底

員に周知徹底することで持続的な成長に努 遵守の徹底された健全で公正な組織であり

イニシアティブへの参画・ 社外からの評価





「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」 の提言について賛同し、「TCFDコンソーシアム」に 参加しています。



05

ESG 投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に初選定さ れました。(2023年6月)

計測ソリューション・プロバイダー

セールス、開発、サポート、それぞれの業務を担うエンジニアが、お客様の価値創出を支えます。 計測技術の高度な知識とノウハウを備え、国内外のビジネスパートナーとの連携や自社開発で生み出す ソリューションで、お客様のニーズや課題に対応。このビジネススタイルこそ、 「計測ソリューション・プロバイダー」東陽テクニカならではの真価です。

明日のニーズを捉え、当社のシーズを育てる



世界中の仲間とともに ---

当社は世界150社以上の企業とパートナーを組み、計測に関わる最先端の技術を提供しています。日々進化するさまざまな市場において、求められる技術とは何かを常に考え、新たな分野の技術も積極的に取り込み、オリジナル製品の開発も進めています。当社の70年におよぶ知見や技術に加え、パートナーとともにオープンイノベーションによる新たなソリューションを提案いたします。

世界のトレンドを探す

新分野の技術に

_

先端技術を

培ったノウハウで

創る

計測ソリューションによって解決する



いつもお客様のそばに ――

お客様のニーズに適した製品を提供するだけでなく、トレーニングやコンサル ティングを通じた継続的なサポートを提供し、高い技術レベルの修理・校正サー ビスの実施によって、信頼に応えてきました。

これからも当社は計測ソリューション・プロバイダーとして、お客様の課題を共に 解決する価値創出のパートナーとなり、お客様に寄り添い支援してまいります。

コンサルティング を通して

寄り添う

セミナー/ トレーニングで

伝える

ニーズに合わせて

高める

技術サポートで

支える

ソリューションの創出を支える各施設



R&Dセンダー お客様の研究開発を支える新たな技術開発拠点



テクニカルリサーチラボ (テクニカル&ロジスティクスセンター内) 新たな技術を積極的に取り入れ製品化に挑戦



ナノイメージングセンター 慶應義塾大学理工学部中央試験所に開設 している地域産学官共同研究拠点



計測センター(電波無響室)
さまざまな分野のEMC試験に対応
世界各国のEMC試験所認定(A2LA、BSMI認可、TÜV Rheinland提携)を取得
※2024年1月に東陽EMCエンジニアリング(旧:トーキンEMCエンジニアリング)をグループ会社化

特定建設業の許可を取得

2023年9月、特定建設業(機械器具設置工事業)の許可を取得しました。 設置や据付、電気工事などの設置工事を伴う大型計測・試験システムをワンストップで提供いたします。 お客様の 価値創出の パートナーとして

信頼に応える

未来の計測ソリューションを創造する 新たな技術開発拠点 R&Dセンター

2023年8月、新たな技術開発拠点として「R&Dセンター」を開設しましたより良い未来を目指し技術革新が進む産業界に向けて、計測技術もさらに高度な技術レベルと効率化を図り、 技術開発体制を強化してまいります。

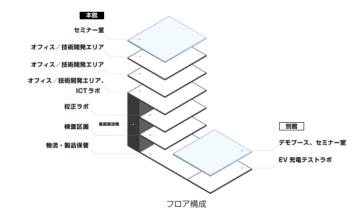




東陽テクニカの 技術開発、サービス、物流機能を集約

技術開発、校正、物流・検査機能など、お客様に提供する製品やソリューション、サービスに関わる機能を集約。

EV充電テストラボをはじめとした新たな設備も取り入れ、最先端の計測技術でお客様の課題解決・価値創出に応えます。





高精度な校正サービスを迅速に提供する 校正ラボ

当社のキャリブレーション・ラボラトリーは、ISO/IEC 17025校正機関としてA2LA(米国試験所認定協会)より認定を受けており、EMC・高周波関連機器や音・振動関連機器の精度の高い受託校正を実施しています。検査や修理サービス、技術サポートとのシームレスな連携をセンター内で実現し、さらに迅速なサービスを提供します。



ワンストップで充電評価試験を実施できる EV充電テストラボ

EV充電テストラボでは複数の主要な充電規格に対応しています。規格の 更新や大容量化に適合した評価モードで測定ができ、充電系、制御系、通 信系の同期計測が可能です。さらに、屋内での実車評価ができ、開発中の 製品でも高いセキュリティの環境下で評価試験することができます。

ドイツの第三者検査機関、 テュフ ラインランド ジャパンと新たな受託サービスを提供

2023年9月にはEV充電テストラボの開設を機に、テュフ ラインランド ジャパンとともに「EV充電評価サービス」の提供を本格的に開始しました。東陽テクニカが常に最新の充電規格に精通しているエンジニアのも とラボで評価を行い、テュフ ラインランド ジャパンが豊富な知識と経験に基づき試験結果の評価・分析や規格適合判断を実施。信頼性の高いレポートを発行します。



次世代高速通信向け端末の試験もできる ICTラボ

データセンターの環境を再現し、ネットワーク機器の各種評価を実施します。5Gや800ギガbpsといった次世代高速通信向け端末のパフォーマンス評価も可能です。



海を"はかる"技術を検証する 海洋計測機器デモ用プール

小型無人ボートや水中ROV、音響ソーナーや水中レーザーを使った計測器など海洋計測機器のデモや動作検証の他、海を"はかる"新たなソリューションの創出にも活用しています。

09

GLOBAL STRATEGY

"はかる"ソリューションを創りだす 独自の自社開発力

自社製品やカスタマイズ製品を数多く開発して、

お客様のニーズを捉えた最適なソリューションを生み出しています。

研究開発部と「ワン・テクノロジーズ・カンパニー」は、長年培った技術をシーズとして、

オープンイノベーションによる高価値・高品質の自社オリジナル製品開発に取り組んでいます。

高価値・高品質の自社開発製品



高周波インピーダンス測定システム



EMI計測評価ソフトウェア 「EPX/RE & EPX/CE」



大容量パケットキャプチャ/解析システム 「SYNESIS(シネシス)」



ネットワーク監視システム 「NetEyez(ネットアイズ)」



液晶物性評価システム 「LCE-X(エル・シー・イー・テン)」



微生物 1 細胞ゲノム解析用 「AGM(アガロースゲル・マイクロカブセル)試薬キット」

その他の主な自社開発製品

- 放射イミュニティ試験ソフトウェア「IM10/RS」
- インピーダンス解析ソフトウェア「Z-RW-Analysis」
- 比抵抗/ホール測定システム
- 強誘電体特性評価システム
- 燃料電池評価システム

- 3Dインピーダンス解析ソフトウェア
- モータトルク自動測定システム
- オールインワンモータトルク試験ベンチ「TSB」シリーズ
- EMI自動測定システム
- EMI対策アシストソフトウェア「EMINT」

オリジナルソリューションの開発

全固体電池をはじめとした次世代電池や、AD(自動運転)/ADAS(先進運転支援システム)技術など、さまざまな分野に向けた最先端の計測ソリューションを開発しています。研究開発部では、他部門やパートナーとの連携により迅速な開発を進め、オンリーワン・ナンバーワンのソリューションを創り出しています。

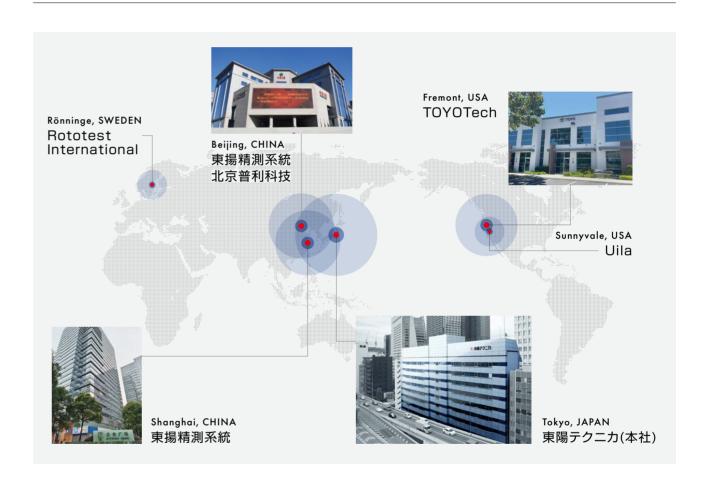


ドライビング&モーションテストシステム(DMTS

先進の計測ソリューションを 海外市場へ

世界の大型市場に向けて、販売網拡大と自社製品の輸出に取り組んでいます。 米国と中国に事業拠点を設置し、さらにアジア、ヨーロッパにも販売エリアを広げています。 特にトレンド分野において、海外展開を見据えた製品・サービスの拡充を行っています。

世界に広がる事業拠点



次世代通信やCASEなどの技術分野へも 積極的に参入

東陽テクニカでは、情報通信業界での次世代通信や、自動車業界における"CASE(コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化)"など、最先端の技術に着目し、培ってきた"はかる"技術を集約させて最適なソリューションを開発。海外大型市場を視野に入れ、製品・サービスの拡充に取り組んでいます。



TOYO

どこまでも、

人と社会につながっていく

東陽テクニカのソリューションは、さまざまな分野で社会とつながっています。 ふだんは気付かないけれど、どこかで人とつながっている。

そんな私たちの事業や活動をご紹介いたします。



詳しくは 「今日も社会のどこかで東陽テクニカ」 サイトをご覧ください。



楽しい理科授業のための 教材開発をサポート

- IoT教材による学校授業の - イノベーション



医療

医療現場の画像診断を支える 画像処理技術

一 がん診断のより一層の 精度向上と効率化のために





未病予防につなげる歩行計測 「KGウォーク」

一健康寿命に関わる取り組み 「軽井沢健診」をサポート



環境

第61次南極地域観測隊に参加

- 『しらせ』による海底地形調査に貢献





「はやぶさ2」初期分析 プロジェクトに協力

― 小惑星「リュウグウ」サンプルの分析に貢献



環境

ノーベル賞を受賞した 青色LEDの開発をサポート

一 受賞の裏にあった先進の"はかる"技術



宇宙からの電波を 観測して取り組む災害予知

一 電波望遠鏡で地球をはかる



科学

モビリティ研究の実証実験で実景による ドライビングシミュレーションを提供

ヒトとクルマの協働で未来のより良い社会を目指して





文化・スポーツ

人の動きを科学的に解析する 「KGウエア」

健康維持、病気の治療・早期発見、 そして自動車の開発にも貢献



文化・スポーツ

遺品発掘に東陽テクニカの 海洋計測技術が貢献

- 日本・トルコの絆の礎となった エルトゥールル号



防災・復興

東日本大震災の 被災地における取り組み

一 そのとき、私たちにできることとは





通信に確かな品質と 安全、快適な運用を提供

人や企業間のコミュニケーションだけでなく、社会インフラ制御、自動車(コネクテッドカー)などにも活用 される情報通信技術(ICT)。通信の品質を確保し、安全な運用を確立するには、ネットワークの性能試験 や運用の可視化、情報セキュリティの担保などが必要です。そのための試験システムや解析・監視システム など、最新の技術標準に対応した先進的なソリューションを幅広く提供しています。







[Spirent TestCenter]



次世代ネットワークパフォーマンファスター ヤキュリティ音楽向 FFリーニング&フィッシング シミュレーション「KnowBe4」



大容量パケットキャブチャ

主な取扱製品

- 超高速IPネットワークパフォーマンステストソリューション(400G/200G/100G) | 大容量パケットキャブチャ/解析システム(200G/100G/25G)
- モバイルネットワーク/無線通信パフォーマンステスト・解析ソリューション(5G/LTE/セルラーIoT)
- 5G/ローカル5Gソリューション(サーベイ、設計シミュレーション、ネットワークテスト・エミュレート、時刻同期) |■ 高精度時刻同期ソリューション(高精度PTP、 NTPタイムサーバー、光励起セシウム発振器、GNSSシミュレーター) | ■ 仮想環境監視・可視化・パフォーマンステストソリューション
- セキュリティ診断・テスト・教育ソリューション(セキュリティパフォーマンス・診断サービス、意識向上トレーニング、ペネトレーションテスト、脆弱性管理、ファジング)
- 自動車・コネクテッド計測ソリューション(車載イーサネット/V2X/OTA/セキュリティ/高精度オルソ画像システム)



機械制御/振動騒音



自動車、鉄道や産業機械を 「計測/解析」でサポート

自動車や鉄道などの輸送機器の「性能(操縦性、乗り心地など)」をはじめ、産業機械を含めた「振動騒音」 「安全性/耐久性」などにおける研究・開発に使われる計測と解析、実験データの管理に関する機器や ソリューションを提供します。特に自動車では自動運転、電動化など、最新分野の研究・開発に有用なソ リューションを数多くご用意しています。



事業紹介サイトへ



トルク計測システム



路面性状計測システム



機械計測用加速度センサー マイクロホン

主な取扱製品

- 加速度計・インパクトハンマー | マイクロホン・音響粒子速度センサー | トルク計・ブレーキ負荷装置 | 自動運転 / ADAS開発・評価ツール
- ■ドライビング&モーションテストシステム(DMTS) | CAN/アナログ計測用データ収録システム | ■振動騒音/変位/ひずみ/温度/スピーカー計測・解析機器
- 路面計測システム | リソース / データ管理ソフトウェア

物性/エネルギー



新エネルギーインフラの実現を "はかる"技術で支援

2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、再生可能エネルギーや電気自動車の普及など、大きく 変化するエネルギーインフラにおいて東陽テクニカの"はかる"技術が活用されています。パワー半導体 や有機エレクトロニクスなどの材料、デバイスの基礎研究から、バッテリー、インバーターなどの製品開発 まで、幅広い分野で高精度な計測・評価システムを提供しています。





雷気化学測定システム



燃料電池評価システム



FV充電アナライザー

主な取扱製品

- ■二次電池評価システム | ■電気化学測定機器 | ■燃料電池評価システム | ■半導体材料評価システム | ■極低温用センサー/測定機器 | ■磁性材料・磁気測定機器
- EV充電アナライザー/シミュレーター | 大容量双方向電源システム | 液晶物性評価システム | 集束イオンビーム-SEM複合装置 | X線マイクロCTシステム
- 硬度/ヤング室測定システム



電磁波環境への対応を支える ソリューションを提供

自動車や情報通信機器、医療機器など、電子機器におけるEMC(電磁環境両立性)の分野で、長年にわたり EMC適合試験を支援。5Gや、コネクテッドカー向けのOTA(Over The Air)計測システムなども提供して います。また、パラボラ大型アンテナ地上システムの分野でも30年以上の実績があり、設置だけではなく 保守や校正などのサポート体制も充実。電磁波を利用したさまざまなソリューションを提供しています。



EMI測定システム



コネクテッドカー向け 無線通信性能測定システム

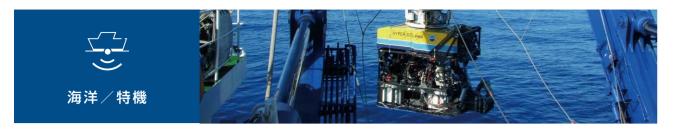


地 上局大型アンテナシステム

主な取扱製品

事業紹介サイトへ

- EMC測定システム | RFパワーアンブ | EMIレシーバー | EMCソフトウェア | アンテナ/OTA計測システム | OTA試験用リパブレーションチャンバー
- 車載レーダーターゲットシミュレーター | 電波・光地上局向けアンテナシステム | レドーム | 水素メーザー



洋上から海底まで、海を"はかる" ソリューションを提案

洋上、海中、海底の観測から水中ドローン、水中データ通信まで、「海を"はかる"」のキーワードのもと、 海洋の幅広い分野で役立つ各種計測機器を提供。これらの技術は水産業、防衛、洋上風力発電など、四方 を海に囲まれた日本を支えています。









マルチビーム搭載小型無人ボート

船舶搭載型 光学赤外線カメラ

ワイドバンドマルチビーム測深機

主な取扱製品

- マルチビーム測深機 | 音響カメラ | 水中ロボット(ROV・AUV) | 無人水上艇(USV) | 地層探査装置
- 音響測位システム | 慣性ジャイロ | 水路測量ソフトウェア | 赤外線監視カメラ | 気象センサー



ソフトウェア開発における 品質・生産性向上を支援

"はかる"技術をソフトウェアの開発現場に活用。品質向上から生産性向上まで、ソフトウェア開発のライフ サイクル全般を支援する製品とサービスを提供しています。さらに、世界で進むデジタルトランス フォーメーション(DX)に対応し、その安全・安心の実現のために最新のセキュリティソリューションを提 供いたします。







C言語用ソースコード静的解析ツール

プロジェクト管理ツール

高速ソフトウェア構成管理ツール [Helix Core]

主な取扱製品

- 高速構成管理ツール | デジタルアセット管理ツール | プロジェクト管理ツール | アブリケーション・ライフサイクル管理ツール
- C/C++/Java対応ソースコード構造解析ツール | C/C++/C#/Java言語用静的解析ツール | C/C++対応動的テストツール

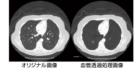


ライフサイエンス分野に 最先端ソリューションを展開

がんの読影支援システムや、整形外科手術における術前計画ツールなど、医療分野に先端的なソリューシ ョンを提供し、人々の健康的な生活に貢献しています。

整形外科分野では2023年4月より株式会社レキシー製品の取り扱いを開始しています。









整形外科デジタルプランニングツール

主な取扱製品

- 胸部CT読影支援システム | 胸部X線読影支援システム | 整形外科デジタルプランニングツール | 医療被ばく線量管理システム
- 医用画像画質改善ソフトウェア | X線画像収集・処理・表示ボード | 医用画像表示ディスプレイシステム | 感染性廃棄物滅菌装置



情報セキュリティ

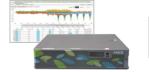
"はかる"技術をサイバー セキュリティサービスに活用



サイバーセキュリティサービス事業を担う社内カンパニーである「セキュリティ&ラボカンパニー」は、 欧米やイスラエルなどの情報セキュリティ先進国の企業と提携し、サービスソリューション型・エンジニア リング型のサービスを提供しています。また、最新IT技術(クラウド、OSS、機械学習、ビッグデータ解析) を活用し、新たなサービス・価値をリアルタイムに提供していきます。











Security & Lab

JQA-IM1536 JQA-IC0017 セキュリティ&ラボカンパニー

DDoS攻撃対策ブラットフォーム

DPI装置/帯域制御システム

パブリッククラウドセキュリティ

主な取扱製品

- ネットワーク可視化/サービス性能管理 | 脅威データ集約プラットフォーム | ダークウェブ監視/脅威インテリジェンス
- コンテンツデリバリー/オープンキャッシング | パブリッククラウドセキュリティ
- 継続的な脅威エクスポージャ管理(CTEM)/外部攻撃面管理(EASM) | 大容量ログ分析

CORPORATE DATA

会社概要

株式会社東陽テクニカ 英 文 商 号 TOYO Corporation 本 社 住 所 東京都中央区八重洲一丁目1番6号 設 1/ 1953年9月4日 金 41億5,800万円 従 業 員 数 591名(連結)/517名(単体) ※2023年9月30日現在 上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場

Web サ イ ト https://www.toyo.co.jp/

(証券コード:8151)

DOMESTIC OFFICES

事業所

〒103-8284 東京都中央区八重洲一丁目1番6号 TEL 03-3279-0771(大代表) FAX 03-3246-0645

〒135-0042 東京都江東区木場一丁目1番1号 TEL 03-3279-0771(大代表) FAX 03-3246-0645

■ テクニカル&ロジスティクスセンター

〒243-0124 神奈川県厚木市森の里若宮11番1号

■ 慶應義塾大学理工学部中央試験所・東陽テクニカ産学連携室 ナノイメージングセンター

〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉三丁目14番1号 慶應義塾大学理工学部 矢上キャンパス36棟 TEL 045-566-1690 FAX 045-566-1691

■ 大阪支店

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原一丁目6番1号 (新大阪ブリックビル) TEL 06-6399-9771(代表) FAX 06-6399-9781

■ 名古屋支店

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄二丁目3番1号 (名古屋広小路ビルヂング) TEL 052-253-6271(代表) FAX 052-253-6448

■ 宇都宮営業所

〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷二丁目4番3号 (宇都宮大塚ビル) TEL 028-678-9117(代表) FAX 028-638-5380

DOMESTIC SUBSIDIARIES

国内子会社

■ 株式会社レキシー

〒103-8284 東京都中央区八重洲一丁目1番6号

■ 株式会社東陽EMCエンジニアリング

〒103-8284 東京都中央区八重洲一丁目1番6号

EXECUTIVES

役員

代表取締役社長 高野 俊也 常務取締役 小野寺 充 取 締 役 今泉 良通 締 役 今林 義之 締 役 木内 健雄 締 取 役 松井 俊明 社 外 取 締 役 社 外 取 締 役 須加 深雪 社 外 取 締 役 依田 智樹 野﨑 一彦 常勤監査役 査 役 森川 紀代 査 役 堀之北 重久 行 役 員 川内 正彦 執 行 役 員 櫻井 俊郎 執 行 役 員 西村 定治

OVERSEAS SUBSIDIARIES

海外子会社

■ 東揚精測系統(上海)有限公司

(TOYO Corporation China)

[| | | | | | | | | | | | | |

Room 901, Enterprise Square, No.228 Meiyuan Rd, Jing'an District, Shanghai 200070, China TEL +86-21-6380-9633 FAX +86-21-6380-9699

Room 102, Building C, Yeqing Plaza, No.9 Wangjing North Rd, Chaoyang District, Beijing 100102, China TEL +86-10-6439-2938

[広州]

Room BO1, 19/F. Zhongzhou Trading Center. No. 1088, Xingang East Road, Haizhu District, Guangzhou 510330. China TEL +86-20-8073-9630

東陽精測國際有限公司

(TOYO Corporation International Limited)

■ TOYOTech LLC

47623 Lakeview Blvd, Fremont, CA 94538, USA TEL +1-510-438-9548

■ 北京普利科技有限公司

(Beijing Puli Technology Co., Ltd.)

Room 102, Building C, Yeqing Plaza, No.9 Wangjing North Rd, Chaoyang District, Beijing 100102, China

Rototest International AB

Salemsvägen 20,144 40 Rönninge, Sweden

OVERSEAS AFFILIATE

関連会社

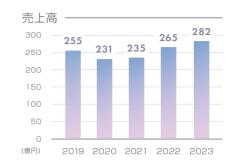
Uila, Inc.

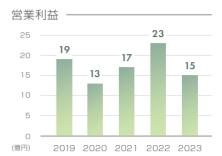
710 Lakeway Drive, Suite #210, Sunnyvale, CA 94085, USA

FINANCIAL HIGHLIGHTS

財務ハイライト

連結会計年度: 前年10月1日から9月30日まで







ORGANIZATION

組織図



HISTORY

沿革

1953年

■工作機械の輸入販売を主業務とする 光和诵商株式会社(英文商号 Kowa Trading Co., Ltd.)を設立

1955年

- ■東陽通商株式会社 (英文商号 TOYO Trading Co., Ltd.) に商号変更
- 電子計測器分野に進出

■英文商号をTOYO Corporationに変更

1984年

■株式会社東陽テクニカに商号変更

1985年

- 電子技術センターを開設
- 東京証券取引所市場第二部に上場

1990年

■東京証券取引所市場第一部に指定替え

2002年

■電子技術センター、ISO 9001認証取得

2005年

■ ISO/IEC 17025認定取得および ISO 14001認証取得

2007年

■電子技術センター内に キャリブレーション・ラボラトリー開設

2010年

■中国上海市に東揚精測系統(上海) 有限公司を設立

2014年

■ 東揚精測系統(上海)有限公司の 北京分公司を設立

2015年

■ 米国カリフォルニア州に TOYOTech LLCを設立

2017年

■ テクニカルリサーチラボを開設

■ 社内カンパニー「ワン・テクノロジーズ・ カンパニー」を設立

2018年

■ セキュリティ&ラボカンパニーにて ISO/IEC 27001および ISO/IEC 27017認証取得

2022年

■ 東京証券取引所の新区分プライム市場に 移行

2023年

- 設立70周年
- R&Dセンターを開設